

事業 番号	事業名	内 容	対象外 項目番号
1	常備消防運営事務事業	初任教育等、専門的な知識及び技術を習得させる。職員の業務被服購入、事務機器等の整備。各種消防関係機関の連絡調整と情報技術の交換。	②
2	消防庁舎維持管理事業	施設・設備の保守点検と清掃業務を委託。業務上必要な公共料金等の支出。職員当直用の寝具借上。	-
3	予防保安事業	町内事業所の消防訓練等の指導、火災予防運動へ協力依頼。防火対象物・危険物施設の検査を実施。	-
4	消防庁舎非常用発電設備等改修事業	老朽している非常用発電機を改修すると共に庁舎南側に移設。	③
5	消防団運営事業	団員報酬、退職報償金、被服等の購入・整備	②
6	消防団詰所維持管理事業	維持管理に必要な消耗品の購入及び浄化槽の点検・清掃。業務上必要な公共料金の支出。第3分団詰所併設の公衆トイレの清掃。	-
7	消防団活動事業	出勤及び訓練等の費用弁償。県消防協会等へ負担金の支出。春秋火災予防運動や歳末火災特別警戒。災害安全対策交付金・運営費交付金	-
8	消防第5分団詰所外壁改修事業	建物内で雨漏りがあるため、外壁等改修	③
9	水防活動事業	水防出動時の水防団費用弁償を支出	②

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月17日
事業名	消防庁舎維持管理事業	担当課・係名	消防総務課消防総務係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	2
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	災害に対応するための施設、設備等の維持管理を行い、円滑な消防業務の遂行並びに災害拠点施設としての機能維持																																																			
対象 (誰を・何を)	消防庁舎																																																			
内容	施設・設備の保守点検と清掃業務を委託、当直職員の寝具借上げ、光熱水費執行管理及び庁舎維持管理																																																			
根拠法令・条例等																																																				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>4,449</td> <td>4,953</td> <td>4,397</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td>36</td> <td>734</td> <td>459</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>4,413</td> <td>4,219</td> <td>4,397</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.27</td> <td>1.37</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>1,585</td> <td>8,045</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>4,449</td> <td>6,538</td> <td>12,442</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	4,449	4,953	4,397	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円	36	734	459	一般財源	千円	4,413	4,219	4,397	職員人数 (概算職員数)	人		0.27	1.37	人件費計 (b)	千円		1,585	8,045	総事業費 (a)+(b)	千円	4,449	6,538	12,442
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	4,449	4,953	4,397																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円	36	734	459																																															
	一般財源	千円	4,413	4,219	4,397																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.27	1.37																																															
人件費計 (b)	千円		1,585	8,045																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	4,449	6,538	12,442																																																
事業費内訳 H 26 年度	需用費3,022千円、委託料773千円、使用料及び賃借料545千円、原材料10千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	24年度 (実績値)	25年度 (実績値)	26年度 (見込み又は 計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 消防庁舎	箇所	1	1	1
	②				
活動指標 (活動量)	① 勤務日数	日	365	365	365
	②				
成果指標 (達成度等)	① 消防庁舎が正常に機能した日数	日	365	365	365
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	常備消防の活動拠点施設としての実施主体として妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	庁舎の諸設備等は老朽化しているが、限られた予算の中で適正に維持管理しており概ね妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	大きなトラブルも無く機能できている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	主に実働兼務の職員による営繕により、おおむね効率的に実施している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	消防の特殊な勤務体制（24時間365日）の中で、経費を最小限に抑え削減を図り、可能な限り自己改修による営繕を実施している。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 老朽化する施設の機能を維持するためには、予算配分の増資が必要であると思われる。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	消防活動の拠点施設としての再整備を新築及び移設を含めた検討をしていく必要がある。
② 平成27年度に着手する事項	継続的に光熱水費用の削減に努めると共に照明のLED化への転換を検討する。
③ その他（課題、調整事項等）	庁舎の老朽化に伴い緊急修繕が頻繁している常態であるため、庁舎内外に及ぶ再整備が必要。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

庁舎及び設備の経年劣化や老朽化は避けられないが、継続的に光熱費の削減に努める。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月15日
事業名	予防保安事業	担当課・係名	消防総務課予防係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	3
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	火災予防運動及び防火意識の普及、消防関係法令に基づく立入検査・指導・建築確認等災害予防の強化。																																																			
対象 (誰を・何を)	町民、防火対象物、危険物施設（事業所）の代表者及び従業員																																																			
内容	春・秋の火災予防を実施し、町民や事業所に対し火災予防を呼びかけるとともに消防関係法令に基づき町内事業所に対する立入検査及び防火指導、危険物施設等に対する許認可並びに事業所が実施する消防訓練の訓練指導の実施。																																																			
根拠法令・条例等	消防法、危険物規制に関する法令、大磯町火災予防条例等																																																			
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>381</td> <td>355</td> <td>377</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>380</td> <td>353</td> <td>377</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>7.01</td> <td>7.09</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>41,163</td> <td>41,632</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>381</td> <td>41,518</td> <td>42,009</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	381	355	377	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円	1	2		一般財源	千円	380	353	377	職員人数 (概算職員数)	人		7.01	7.09	人件費計 (b)	千円		41,163	41,632	総事業費 (a)+(b)	千円	381	41,518	42,009
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	381	355	377																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円	1	2																																																
	一般財源	千円	380	353	377																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		7.01	7.09																																															
人件費計 (b)	千円		41,163	41,632																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	381	41,518	42,009																																																
事業費内訳 H 26 年度	需用費165千円、役務費7千円、負担金補助及び交付金205千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	24年度 (実績値)	25年度 (実績値)	26年度 (見込み又は 計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 防火対象物数 (事業所)	件	473	473	476
	②				
活動指標 (活動量)	① 火災予防運動協力依頼及び防火ポスターの配布	件	260	260	270
	② 検査・訓練指導	回	70	80	100
成果指標 (達成度等)	① 火災件数	件	16	8	10
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 理由 防火対象物立入検査及び防火指導、危険物施設の許認可等消防関係法令の執行義務がある。
	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 理由 担当職員の増員が望ましい。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 理由 防火対象物の火災・事故件数は少ない状況である。
	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 理由 低コストでの事業運用に努めた。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 理由 火災予防の協力依頼等を電子メールを活用し通信費用等の低減化に努めた。
	担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 町民や事業所に対する防火意識の向上に努めるとともに、防火対象物等に対する立入検査の実施回数を増やすとともに、指示・指導事項の是正に努める。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	防火対象物（事業所）等への立入検査・指導の強化。
② 平成27年度に着手する事項	防火対象物（事業所）等へ計画的に立入検査を実施し、消防用設備の不備事項の改善に努める。
③ その他（課題、調整事項等）	予防査察及び立入検査実施における予防専属人員の増員。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

現状とおり専属人員の確保が困難な場合は、実働兼務人員の当直者又は非直者で対応し予防検査を計画的に実施し火災予防に努める。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月15日
事業名	消防団詰所維持管理事業	担当課・係名	消防総務課消防総務係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	6
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	消防団詰所の維持管理を行い、円滑な消防団活動のための機能維持																																																			
対象 (誰を・何を)	町内12箇所の消防団詰所																																																			
内容	光熱水費執行管理、浄化槽の点検・清掃、第3分団詰所併設公衆便所の清掃委託及び詰所維持管理																																																			
根拠法令・条例等	消防法、消防組織法																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>1,964</td> <td>1,446</td> <td>1,885</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>1,964</td> <td>1,446</td> <td>1,885</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.27</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>1,585</td> <td>4,228</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>1,964</td> <td>3,031</td> <td>6,113</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	1,964	1,446	1,885	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	1,964	1,446	1,885	職員人数 (概算職員数)	人		0.27	0.72	人件費計 (b)	千円		1,585	4,228	総事業費 (a)+(b)	千円	1,964	3,031	6,113
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,964	1,446	1,885																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	1,964	1,446	1,885																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.27	0.72																																															
人件費計 (b)	千円		1,585	4,228																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	1,964	3,031	6,113																																																
事業費内訳 H 26 年度	需用費1296千円、役務費63千円、委託料360千円、使用料及び委託料156千円、原材料費10千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	24年度 (実績値)	25年度 (実績値)	26年度 (見込み又は 計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 消防団詰所	箇所	12	12	12
	②				
活動指標 (活動量)	① 1個分団平均団員数	人	14	14	14
	②				
成果指標 (達成度等)	① 1個分団平均事業費	千円	164	120	157
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	消防団の活動拠点として機能している。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	詰所は老朽化しており、適正に維持管理するためには、おおむね妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	大きなトラブルも無く機能できている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	主に実働兼務者の職員による営繕により、おおむね効率的に実施している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	光熱水費等の節減について消防団員の協力を得た。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 分団詰所の施設設備等が老朽化しており、緊急修繕が頻発している状況のため、施設の機能を維持するためには、予算配分の増資が必要であると思われる。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
委託業務について、競争入札参加業者を増やすことにより競争力を一層高めるとともに、緊急かつ大規模修繕となる前に改修を行う。
② 平成27年度に着手する事項
修繕箇所の把握及び修繕優先順位の把握を含む修繕実施計画の作成。
③ その他（課題、調整事項等）
緊急性の確認及び修繕優先予算措置。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

各分団詰所の老朽化に伴う修繕や改修を計画的に実施することにより、緊急修繕が集中しないように取り組む。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月15日
事業名	消防団活動事業	担当課・係名	消防総務課消防総務係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	7
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	地域防災の一翼を担う消防団の規律及び士気の高揚を図り、迅速、的確な消防個活動を行うために活動体制の充実を図る。																																																			
対象 (誰を・何を)	消防団、消防団員																																																			
内容	出勤及び訓練等の費用弁償支出 県消防協会等へ負担金の支出																																																			
根拠法令・条例等	消防法、消防組織法																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>4,096</td> <td>3,803</td> <td>4,719</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>4,096</td> <td>3,803</td> <td>4,719</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.32</td> <td>1.07</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>1,879</td> <td>6,283</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>4,096</td> <td>5,682</td> <td>11,002</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	4,096	3,803	4,719	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	4,096	3,803	4,719	職員人数 (概算職員数)	人		0.32	1.07	人件費計 (b)	千円		1,879	6,283	総事業費 (a)+(b)	千円	4,096	5,682	11,002
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	4,096	3,803	4,719																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	4,096	3,803	4,719																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.32	1.07																																															
人件費計 (b)	千円		1,879	6,283																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	4,096	5,682	11,002																																																
事業費内訳 H 26 年度	旅費 (3,279)、需用費 (10)、使用料及び賃借料 (89)、負担金補助及び交付金 (1,341)																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	24年度 (実績値)	25年度 (実績値)	26年度 (見込み又は 計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 消防団員数	人	171	166	171
	②				
活動指標 (活動量)	① 災害出勤年間延べ人員	人	394	179	179
	② 訓練等参加者年間延べ人員	人	2,631	2,542	2,542
成果指標 (達成度等)	① 消防団員充足率	%	93	91	93
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 理由 消防体制を強化し、町民の生命、身体、財産を災害から保護し、その被害を軽減するため実施している。
	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 理由 団員が災害発生に対し、即時に有効かつ確な対応ができるためにも訓練等を実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 理由 活動上必要な資機材の整備及び訓練・研修により団員の消防技術の向上と共に、災害時における団員の安全管理が図られている。
	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 理由 災害による被害の軽減を図るため、消防団員の安全確保とより迅速的確な活動が必要不可欠であり、団員の処遇面の充実も図っていかねばならない。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 理由 消防団員は、本業を持ちながらの活動であり、ほとんどが各種出動手当（費用弁償）であり削減できない。
	担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		<p style="text-align: center;">評価理由</p> 町民の安全・安心なまちづくりには、消防団活動は不可欠なものであり、消防の任務を遂行していく。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	平成25年12月に施行された消防団を中核とする地域防災力の充実強化に関する法律に基づき、消防団員の確保と装備の基準に基づく資機材等の充実強化について推進する。
② 平成27年度に着手する事項	平成26年度で任期満了となるため、消防団員の確保と新入団員の教育訓練を実施し、出動体制の充実強化を図る。 消防団装備に対し大幅に増額となった地方交付税に基づく資機材の配備を行う。
③ その他（課題、調整事項等）	団員を確保することにより欠員を無くし、地域防災力の強化を図る。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

消防団組織の活性化と併せた消防団員の確保を推進し、地域防災力の維持と向上を図る。
--